



天の川たいまつ明かしと
鼓友会「龍焰太鼓」



2014水合戦選手権大会U-12



ピエロのぐっちバルーン
エンターテインメント



クイズは
好きか〜!?



町内3地区から集まった山車



みんなで踊る上ノ国音頭



演舞を中心に生まれた人ばかり



毎年大人気の「真夏のクイズまつり」



北海道大学「縁」によるYOSAKOIソーラン

上ノ国が燃えた日

8月14日、上ノ国町の一大イベント「エゾ地の火まつり」が上ノ国小学校グラウンドにて開催され、多くの来場者で賑わいました。

会場では、午後1時に昼の部の開会が宣言され、昨年に引き続き登場の「ピエロのぐっちバルーンエンターテインメント」が始まると、会場中央に設置された舞台に子ども達が集まり、次々と形を変える風船に目を奪われていました。この後、「カミゴンのガチンコジャンケン」や「ゲート&パークよせててあてて大会」が行われ、引き続き昼の部最大のイベントとなる「真夏のクイズまつり」が始まりました。クイズまつりは、本町にちなんだ問題が出題される上ノ国問題と幅広いジャンルが出題されるノンジャンル問題があり、町内外から訪れた親子連れや小中学生など多数の方々が参加され、会場は大いに盛り上がりました。

また、夏の暑さを吹き飛ばす子ども達の水鉄砲競技「2014水合戦選手権大会U-12」には、石崎ヤンチャーズや、コラソン、空手道スポーツ少年団など、町内の少年団チー

ムが出場し、白熱したバトルが繰り広げられました。

続いて午後5時から夜の部が始まり、昨年のYOSAKOIソーラン祭りで準大賞を受賞した「北海道大学「縁」」が、迫力満点の演舞を披露して会場を大きく盛り上げ、その華麗で洗練された踊りは人を惹き付け、演舞を中心に幾重もの人だかりができるほどの熱狂となりました。

また、今年は上ノ国地区から「蛭子山」、北村地区から「大黒山」、大留地区から「楠公山」の山車が会場に集結し、きらびやかな姿と祭り囃子が会場に賑やかな雰囲気呼び込みました。このほか、スケートボードショーやフラダンス、バンド演奏などが行われ、上ノ国音頭では三つの輪ができるほど沢山の人が踊っていました。

火まつりもクライマックスとなり、鼓友会の龍焰太鼓に乗せて天の川たいまつ明かしと花火「天の川ドラゴンファンタジー」が空を彩って、エゾ地の火まつりは大盛況で幕を閉じました。

祭典終了後には、3地区の山車が帰り山の太鼓と笛の音を響かせ、祭りの余韻を伝えていたのが印象的でした。